

人を 知り、人を 創る

学部案内 2023

島根大学 法文学部

SHIMANE UNIVERSITY
FACULTY OF LAW AND LITERATURE

この冊子は大学案内で紹介できなかった法文学部の特色、法経学科・社会文化学科・言語文化学科の教育の特色、取得可能な資格について説明したものです。また、皆さんが大学での勉強や将来をイメージする時の手助けとなる資料も掲載しています。



法文学部の特徴

島根大学法文学部は、法経・社会文化・言語文化の3学科からなり、人文・社会科学の諸分野を網羅する山陰地方唯一の文科系総合学部です。本学部に所属する教員スタッフは、日本と世界の多様な地域と時代にまたがって、人間の営みとしての思想・文化・社会のあり方や課題を、それぞれの専門の立場から日々研究しています。また、研究・教育の両面にわたって国際的な交流にも積極的に取り組んでいます。

本学部が所在する山陰地方は、古代出雲に連なる豊かな歴史と伝統を受け継ぐ地域ですが、その一方では、広大な中山間地域を抱え、過疎化と高齢化に伴うさまざまな問題にも直面しています。本学部は、そのような地域社会の文化や課題に学問的に向き合う研究センターとしての役割も担っています。

本学部では、54名の専任教員が、それぞれの研究活動を基盤にして、個別指導によるきめ細やかな教育活動を展開しています。その目指すところは、一人一人の学生が、創造的で実践的な能力を備えて、現代社会のさまざまな場で活躍できる人間として成長していくことに向けられています。そのために、各専門分野の系統的な学習を深めていくとともに、幅広い教養を身につけることのできる多彩なカリキュラムが用意されています。

[キャリアゲート制本格始動!]

法文学部では2017年4月以降の入学生を対象に、4年間にわたり学生のキャリア形成を支援する学部独自のシステムである「キャリアゲート制」をスタートさせました。

■1・2年「プレゲート期間」

自身の進路や人生について考える時期です。2年前期に必修科目である「キャリアプランニング」を受講して「キャリアプラン・ライフプラン」を作成します。また、「プレゲート講座」を2つ以上受講して将来に向けた基礎知識を身につけます。

■3・4年「ゲート期間」

3年生からは「企業」・「公務員」・「教員」・「司法」・「専門職」のいずれかのゲートに所属します。各ゲートにはそれぞれの特性に合わせた「ゲート講座」が用意されており、これを5講座以上受講して自身が希望する進路につくための知識と力を身につけていきます。

*現在「キャリアプランニング」開講中!詳しくは学部HPをご覧ください。
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/carrier-gate/>



法文学部で取得可能な資格

■教育職員免許

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
法経学科	社会	公民
社会文化学科	社会	地理歴史、公民
言語文化学科	国語、英語	国語、英語

■学芸員(法経学科、社会文化学科、言語文化学科)

博物館等において資料の収集、保管、展示及び調査研究に関する専門的な職務に従事します。資格取得には、博物館法に定められた科目の単位を修得し、大学を卒業することが必要となります。

※これらの国家資格以外に、社会文化学科では、学会等によって定められた科目の単位を修得することで、社会調査士、地域調査士の資格も取得できます。



国内外の留学制度

■ 琉球大学への国内留学

私たち島根大学法文学部は、教育の一層の充実を図るため、琉球大学国際地域創造学部・人文社会学部との間で国内留学制度を設けています。本学部の学生は琉球大学に半年または一年間「留学」して学ぶことができます。

三つの学部は専門分野の内容がよく似ているので、琉球大学でも同じ専門分野の授業を受けることができます。向こうで修得した単位（合格した授業）は本学部の修得単位になるので、留学後に島根大学で学び直す必要はありません。また、留学先でも指導教員がつくので、授業の取り方などを相談することができます。

同じような授業名でも、担当する教員が違えば、学ぶ内容や考えることが大きく違ってきます。この「違い」を経験することで、知識が広がり深まると期待しています。専門の知識を深めるだけでなく、琉球文化にもふれてもらいたいと思っています。新しい体験、新しい友人は今後の人生で大きな財産となることでしょう。

- ・琉球大学では「特別聴講生」となり、学内施設が利用できます。
- ・琉球大学の学生寮を紹介します。
- ・琉球大学での授業料はかかりません。

■ 海外への留学制度

島根大学では、海外の協定校のうち、「学生交流に関する協定書覚書」を締結している協定校から交換留学生を受け入れるのと同時に、島根大学の学生を交換留学生として派遣することで学生の相互交流を推進しています。

また、交換留学制度以外にも授業の一環として、春や夏の長期休暇の時期に米国、カナダ、韓国、中国などでの海外研修を実施しています。この研修は、ホームステイ、文化講座の受講、現地学生との交流会等盛りだくさんの内容になっています。この研修に参加して、自身の成長を体感した学生が、改めて交換留学に申込みケースもあります。

- ・協定校への留学・研修では授業料はかかりません。
- ・大学独自の支援制度により、奨学金を受けることができます。
- ・主な留学先：アメリカ（アーカンソー大学、フロリダ大学）、フランス（リヨン第3大学）、ドイツ（トリア大学）、イギリス（エクセター大学）など



■ 学科紹介のデータの見方 次のページからはじまる、3学科の記載内容に関する説明です。

時間割

大学では受講する授業を自分で決めます。ですから、時間割は一人一人違ってきます。
ここでは2年生前期に在籍するある学生の時間割を紹介しています。

- : 専門教育科目
- : 全学共通教育科目
- : 教職科目
- : 学芸員資格科目

授業一覧

2022年度入学生向けに開講されている専門科目（抜粋）です。
スペースの関係で一部の授業は省略しています。また、憲法Ⅰ・憲法Ⅱと分けて行われている授業名を1つにまとめています。

卒業研究・卒業論文一覧

2020-2021年度に提出された卒業研究・卒業論文から抜粋しました。4年間学修した成果として皆さんも将来取り組むものです。

学生による授業紹介

法文学部各学科の学生が、実際に受講している授業の内容やポイントを紹介します。

進路

2020年度-2021年度の主な就職・進学先を示しました。

法経学科

新しい時代、新しい法学・経済学

Department of Law and Economics

法経学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/houkei/>



法経学科の教育の特色

1

法と経 本学科では、すべての学生が、法学と経済学の双方を学びます。複雑な社会を総合的に理解するには、どちらも欠かせないからです。

2

主体的な学習 学生は、各自の関心や志望進路に沿った形で自ら学習プランをたて、主体的に学んでいきます。

3

積み上げ方式(コース制) 1・2年次は法学と経済学の基礎(法学・経済学の基本的な知識や考え方を学ぶ科目群)を学び、3年次以降は「法学コース」「経済学コース」「司法特別コース」に分かれ、応用(様々な社会問題にアプローチする科目群)を学びます。

4

少人数教育 教員1人あたりの学生数(1学年の学生数は約80名、教員は約20名)が少なく、きめ細やかな指導を行っています。在学生・卒業生からも、学生と教員との距離が近い、と好評を得ているところです。

5

全年次での演習 大学の授業には、主として教員が学生に教授する「講義」の他に、調査や討論等を通じて主に学生同士で学び合う「演習」があります。この「演習」を毎年必修としていることも本学科の大きな特徴です。

■ 時間割

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 教職科目

ここでは、ある2年生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		行政学	民法Ⅲ	植物の世界	行政法Ⅰ
3・4限 10:25~12:05	基礎演習	刑事法Ⅱ	全学教養育成科目では、自然科学も学べます。	英語ⅡB	基礎社会学Ⅰ
5・6限 13:00~14:40	演習は授業の準備が大切です。			ミクロ経済学	
7・8限 14:55~16:35	中等社会科教育法概説	経済政策論Ⅰ	キャリアプランニング	金融論Ⅰ	
9・10限 16:50~18:30					情報と地域

■ 授業科目

2022年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	法学入門	入門演習
	政治・行政学入門	基礎演習
	経済学入門	専門演習

法学分野

経済学分野

基礎的科目	法哲学	経済学概論
	憲法	ミクロ経済学
	民法	マクロ経済学
	刑事法	財政学
	行政法	金融論
	政治学	経済政策論
応用的科目		国際経済論
	法制史	経済システム論
	企業法	情報経済論
	民事手続法	情報産業論
	刑事手続法	地域経済論
	労働法	環境経済論
	社会保障法	経済統計処理論
	国際法	福祉経済論
	税財政法	福祉経済各論
	地方自治法	地方財政論
	国際政治	国際経済各論
	行政学	地域経済各論
	公共経営論	経済史
	NPO論	経済政策各論
		証券論

「演習」は教員と学生が少人数単位で実施するもので、ゼミナールとも呼ばれます。発表や討論を中心として、時には大学の外で実習・調査を行います。



学生による授業紹介

法経学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「民法」を紹介します！



民法は私達の日常生活について定めている法律です。授業はⅠ～Ⅳまで分かれています。民法Ⅰでは民法を学ぶ上で基礎となる総則を学び、民法Ⅱでは物権というように、順序だてて学ぶことができます。基礎的な知識はもちろん裁判例も学び、習得した知識を運用できる力も身に付きます。

大島 尚武(法学コース3年)

「地域経済論Ⅰ」を紹介します！



この授業では、地域経済学の基礎理論を通して、地域経済の多様な姿を学びます。また、工場や小売店の立地、産業の集積や地域開発政策などが地域に与える影響について考えます。経済学分野の他科目と関連する部分も多いので、一緒に学ぶことで社会に対する理解を深められます。

保名 陸(経済学コース4年)

「行政学」を紹介します！



政治行政の実態や諸問題について、身近な例を見ながら学んでいきます。授業を通して政治行政を冷静に分析する視野を養うことで、ただの行政批判ではない問題意識が芽生えてきます。行政や公務員が抱える課題に対する解決案や、今求められる公務員像とは何かを考えるうえでも役立ちます。

蔵富 礼(法学コース4年)

「経済政策論Ⅰ」を紹介します！



戦後の日本経済の動きを時々の経済政策の視点から整理し、政府が何を重視して政策運営を行ってきたのか、何が解決できて何が解決できなかったのか、政策の特徴、成果と問題点を学びます。授業中に「あなたが担当者ならどうしますか」と問われることもあり、利害が対立する場合など答えに困りますが、その分多面的な判断力が身につく講義です。

平野 凜(経済学コース4年)

■ 卒業研究・卒業論文

法学分野

- ◆無戸籍問題と行政への届出
- ◆消費者問題と行政型ADR
- ◆文芸作品・芸術作品におけるわいせつ性判断
- ◆自然災害と国家賠償法2条
- ◆GPS捜査におけるプライバシー侵害
- ◆逮捕・勾留における身体拘束の扱い
- ◆正当防衛における防衛の意思とその可否
- ◆少年事件の推知報道
- ◆取締役の内部統制システムにおける責任範囲
- ◆株式譲渡制限契約の有効性の判断基準
- ◆会社法 429 条 1 項における対第三者責任の理論の問題に関する考察
- ◆ふるさと納税について—国と地方の関係と制度利用者の意識—
- ◆デジタル課税をめぐる多国籍企業に対する課税のルールの検討
- ◆島根県で犬猫の殺処分を0にするための取り組み—殺処分ゼロ自治体と殺処分実施自治体の比較—
- ◆eスポーツと行政—日韓比較—類似事例からみる行政の関わりかた

経済分野

- ◆ナッジ理論を用いた新型コロナウイルス対策
- ◆日本銀行の量的・質的金融緩和政策の効果
- ◆CBDCから考えるリブラ構想の影響
- ◆気候変動問題と次世代自動車の開発競争
- ◆自動車部品産業の展望—自動車産業の変革に対応する企業の在り方—
- ◆沖縄県におけるひとり親世帯の子どもの貧困の現状・課題
- ◆アフターコロナの雇用システムと生活保障
- ◆公共交通の充実度と地価・固定資産税収の関係について
- ◆島根県雲南市における非農家向け農業の推進と農業空間の商品化に関する一考察
- ◆産業クラスターは地域経済活性化の起爆剤となりうるか
—島根県での特殊鋼産業クラスターを参考に—
- ◆地域の活性化の拠点としての道の駅
- ◆複業による働き方の変化—海士町複業協同組合から見る未来的な働き方—
- ◆ゲーム産業におけるサブスクリプションビジネスモデル
- ◆SNSの登場による広告媒体の変化
- ◆ソーシャルゲームを活用した地域振興

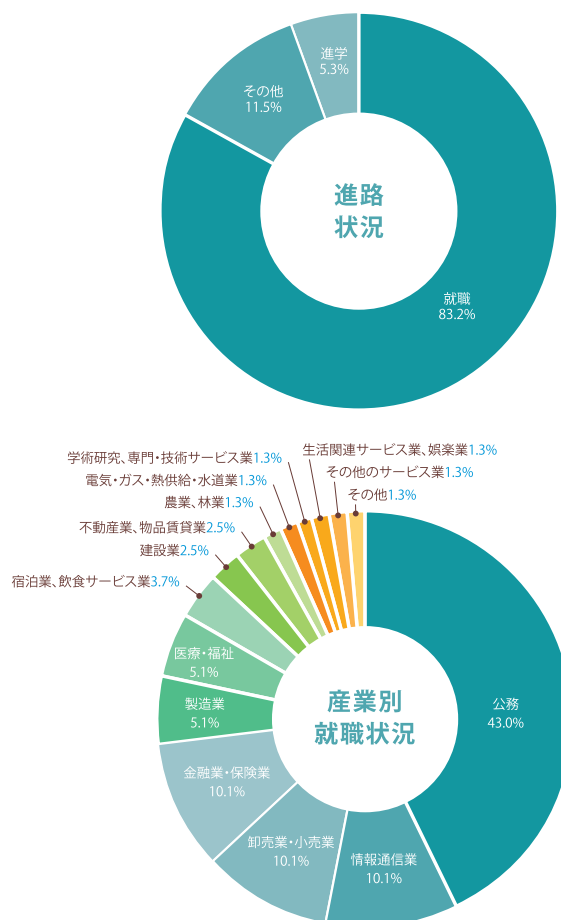
■ 進路・進学先

主な就職先(2020年度—2021年度卒業生)

NOSAI鳥取、イズミ、コスモス薬品、鳥取銀行、広島県国民健康保険団体連合会、山口フィナンシャル・グループ、美保テクノス、姫路信用金庫、厚生労働省(労働基準監督官)、国税庁(国税専門官)、中国四国管区行政評価局、鳥取地方財務局、松山地方財務局、鳥取労働局、兵庫県庁、大阪府警察、岡山市役所、広島市役所、米子市役所

しまね信用金庫、ウシオ、ケイズ、テクノプロジェクト、山陰中央新報社、出雲村田製作所、島根銀行、山陰ケーブルビジョン、国立病院機構中国四国グループ、日産部品山陰販売、島根労働局、中国運輸局、島根県庁、松江市役所、出雲市役所、隠岐の島町役場

進路データ(2022年3月卒業生)



主な進学先(2020年度—2021年度卒業生)

島根大学大学院、広島大学法科大学院、関西学院大学大学院、関西学院大学法科大学院

社会文化学科

人と社会の調和と発展

Department of Socio-Cultural Studies

社会文化学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/shakaibunka/>



社会文化学科の教育の特色

社会文化学科は、①現代社会コース、②歴史と考古コースからなり、人間と社会に関する問題について総合的に探究・判断できる能力を養うことを目指しています。本学科では、入学後の学生の志望に基づいて1年の後期よりいずれかのコースに所属します。

1

現代社会コース

社会学、地理学、文化人類学へと分かれ専門性を高めます。

2

歴史と考古コース

日本史、東洋史、西洋史、現代史、考古学へと分かれ専門性を高めます。

学習において基礎となるのは、多様な事象を、理論的・実証的に分析する力です。

本学科では、その力を身に付けるため、ゼミや演習形式による少人数教育に重きをおき、講読、実習等による体験型の授業を多数展開しています。カリキュラム構成は、基礎から応用へと体系的に科目を履修できるような仕組みになっており、学生の多様な進路を想定して、きめ細かな学習指導を行っています。

■ 時間割

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 学芸員資格科目

西洋史学研究室に在籍する、ある2年生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		共生社会史	西洋史概説A		憲法I
3・4限 10:25~12:05		歴史学専修演習	英語学概論	英語IIB	現代史概説
5・6限 13:00~14:40	地理学入門	歴史学史料演習F	博物館資料論	歴史学史料演習E	
7・8限 14:55~16:35	考古学概論I		キャリアプランニング	ドイツ語運用演習III	西洋史概説II
9・10限 16:50~18:30	日独文化比較講義I				博物館概論A

西洋史に限らず、現代史や考古学などからも履修できる科目があります

一年次に一般教養を中心に履修したため、二年次では専門科目の履修を増やしました

■ 授業科目

2022年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	特別研究	社会学概論	歴史学概論
	社会文化入門セミナー	地理学入門	考古学概論
	地域資料総合演習	文化人類学入門	アーカイブズ学概論

現代社会コース

歴史と考古コース

コース指定科目	社会学史	歴史と考古入門セミナー
	社会学講読	日本史概説
	社会調査	東洋史概説
	社会学方法論	西洋史概説
	社会学研究	現代史概説
	社会学実習	日本史特論
	自然地理学	東洋史特論
	経済地理学	西洋史特論
	歴史地理学	現代史特論
	地誌学	歴史学史料演習
	地理情報システム	歴史学専修演習
	地図学	日本史演習
	地理学実習	東洋史演習
	文化人類学概論	西洋史演習
	文化人類学基礎講読	現代史演習
	文化人類学調査法	考古学特論
	文化人類学実習	考古学実習
	文化人類学研究	考古学技術実習
	民族誌	考古学演習
		古文書学実習



学生による授業紹介

社会文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「考古学実習I」を紹介します！



毎週3時間程度、発掘調査のときに必要な機械操作や実測方法を学びます。前半は屋外で地形の測量、後半は室内で土器の実測を行い、夏の技術実習(石見銀山の発掘調査)に向けて基礎的な知識と技術を身に付けることができます。みんなで楽しく一から考古学を学びましょう！

村川 茉莉依(歴史と考古コース4年)

「地理学調査法」を紹介します！



地理学調査法は、1年間を通して地理学的観点から物事を調査するときに必要な方法を一から学びます。また、地理学の醍醐味であるフィールドワークに出かけ、現地調査の方法も学んでいきます。授業で身に付けた技術は卒業研究等に活かすことができ、研究をより有意義なものにしてくれます。

伊藤 敏希(現代社会コース3年)

「歴史学専修演習」を紹介します！



現在、世界に残る文化遺産は、何らかの保存するに値する“意義”を持っているはずです。この授業では班のメンバーと協力し、日本と海外の文化遺産の比較を通して、その意味とは何かを調査していきます。身近な文化遺産を巡る活動もあり、歴史学の楽しさと奥深さを味わうことができますよ。

西村 健(歴史と考古コース4年)

「社会学実習」を紹介します！



社会には気づかないだけで、意外と面白いルールや心理が沢山あります。社会学実習は、実践的に「社会学とはどのようなものか」を学ぶことができる授業です。私は島根大学の留学生を対象にインタビューを行い、留学生の価値観や文化の違いなど、彼らの感覚をダイレクトに実感できました。

川井 柚奈(現代社会コース3年)

卒業研究・卒業論文

現代社会コース

- ◆多様性社会とは誰のためにあるものか
—トランスジェンダーの語りから見えてくる真の多様性
- ◆島根県におけるコミュニティシネマから探る上映活動と映画の社会的意義
—行政主体のしまね映画祭の活動に着目して
- ◆臓器移植が作る葬りの物語—4冊の手記を通して
- ◆ミニマリストから見る消費社会の変化
- ◆リアコの恋について
- ◆島根県隠岐郡海士町における肉用牛繁殖経営の展開
- ◆宮島における宿泊業の変化
- ◆中国地方におけるニューカマーの居住地の特徴
- ◆出雲大社神門通りにおける景観形成主体の変化
- ◆関東における大雪と雪害の特徴
- ◆グローバル化する現代における自分探しの意義
- ◆サブカルチャー作品における擬人化の考察
- ◆記憶の継承における非体験者の「当事者性」
—国立ハンセン病療養所長島愛生園「長島アンサンブル」を事例に
- ◆「共生」社会の実現に向けて—日系ブラジル人へのインタビューから

歴史と考古コース

- ◆『続日本紀』における即位宣命と叙位
- ◆平安期における殿上淵酔の変遷と意義
—淵酔の本義と宴の成立に着目して—
- ◆近世後期における丹後縮緬の原料糸供給網の変容
- ◆19世紀末から20世紀初頭の朝鮮における讃頌歌の流入とその受容
- ◆カルテからみる西太后の身体とその影響
—宮廷医療制度とその実態を踏まえて
- ◆ミッフィー絵本から見る日中の絵本交流における松居直が果たした役割
- ◆テマ軍団と反乱—八・九世紀のビザンツ帝国—
- ◆諸侯の「聖性」による領邦統治と聖人—中世盛期北フランスを例に—
- ◆文部省迷信調査協議会にみる戦後日本の迷信観
- ◆昭和戦前期の漫才興隆と社会主義思想—漫才作家秋田實が目指した社会協同的対話による批判精神の浸透—
- ◆近代日本の禁酒運動と「未成年者」へのまなざし
—未成年者飲酒禁酒法の制定をめぐる—
- ◆山陰地域における縄文時代の落し穴猟について
- ◆日本列島出土楽浪系土器からみた弥生時代後半の出雲地域
- ◆日本列島における角杯の受容について

進路・進学先

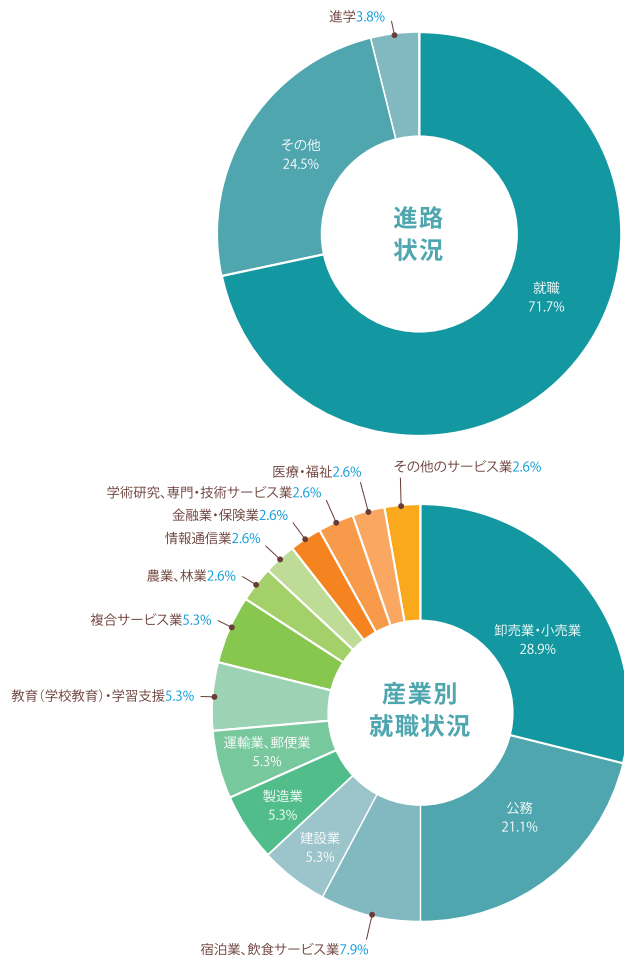
主な就職先(2020年度—2021年度卒業生)

J A たじま、SBS ロジコム、いよてつ総合企画、コスモス薬品、鳥取銀行、全国市有物件災害共済会、尾道さつき会、広島県公立学校、中国四国厚生局、境港市役所、今治市役所、吉備中央町役場
コニシ、スズキ自販島根、玉造グランドホテル長生閣、田中種苗、生活協同組合しまね、玉造皆美、白石家、島根県庁、松江市役所

主な進学先(2020年度—2021年度卒業生)

島根大学大学院、早稲田大学大学院

進路データ(2022年3月卒業生)



言語文化学科

言葉は世界の扉をひらく

Department of Language and Culture

言語文化学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/gengobunka/>



言語文化学科の教育の特色

言語文化学科では、2年から学生自身の希望により、以下の6研究室のいずれかを選択し、自分の興味のある事柄を中心に学んでいきます。いずれの研究室も少人数での丁寧な指導を重視しています。

日本言語文化研究室

古代から現代に至るまでの日本語と日本文学について幅広く学びます。

中国言語文化研究室

中国の言葉や文学、そして背景にある文化や思想を学びます。

英米言語文化研究室

イギリスとアメリカの言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

ドイツ言語文化研究室

ドイツ語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

フランス言語文化研究室

フランス語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

哲学・芸術・文化交流研究室

哲学、芸術、文学、映画、音楽等、人間の様々な文化活動を研究し、文化理解のための技術を習得していきます。

どの研究室においても、学生はまず基礎・基本を学び、そこからさらに主体的に課題を発見し解決する力を身につけることを目指します。本学科では留学の支援も積極的におこなっており、毎年、中国・アメリカ・ドイツ・フランスの交流協定校を中心に多くの学生が留学しています。

■ 時間割

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 教職科目

ここでは、ある学生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10				植物の世界	英米の文学
3・4限 10:25~12:05	共通演習XII	英語運用演習(表現)I		英語IIB	
5・6限 13:00~14:40	イギリス文学基礎演習II	フランスの社会と文化	アカデミック・スピーキングA		共通演習X
7・8限 14:55~16:35	英語科教育法概説I			英語運用演習(音声)I	上級TOEFLセミナーA
9・10限 16:50~18:30		英語高度化プログラムで 英語力アップを 目指しています	グローバル・チャレンジ	キャリアプランニング	

いろんな国の事情や
文化について考える授業を
取っています

■ 授業科目

2022年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	言語文化入門 共通演習 言語文化セミナー 特別研究	日本文学概論 日本語学概論 中国言語文化概論 英米文学概論 英語学概論	ドイツ言語文化概論 フランス言語文化概論 哲学概論 芸術学概論 文化交流論概論
--------	------------------------------------	---	---

学科専門科目	日本言語文化	中国言語文化	英米言語文化
	日本文学史講義 日本文学講義 日本語史講義 日本語音韻論講義 日本語語彙論講義 日本語文法論講義 日本語方言論講義 日本古典籍基礎演習 日本文学基礎演習 日本語学基礎演習 日本文学応用演習 日本語学応用演習 現代文学入門講義 地域資料総合演習	中国文学史講義 中国文学講義 中国言語文化論講義 中国語学講義 漢文学基礎演習 中国文学基礎演習 中国語学基礎演習 中国文学応用演習 中国語学応用演習	イギリス文学講義 アメリカ文学講義 日米文化比較講義 英語学講義 イギリス文学基礎演習 アメリカ文学基礎演習 英語学基礎演習 イギリス文学応用演習 アメリカ文学応用演習 日米文化比較応用演習 英語学応用演習 英語運用演習
	ドイツ言語文化	フランス言語文化	哲学・芸術・文化交流
	ドイツ文化論講義 日独文化比較講義 現代ドイツ語基礎演習 ドイツ語運用演習 ドイツ文化応用演習	フランス文化論講義 日仏文化比較講義 フランス語学講義 現代フランス語基礎演習 フランス語運用演習 フランス文化応用演習	哲学講義 倫理学講義 芸術学講義 文化交流論講義 哲学基礎演習 芸術学基礎演習 文化交流論基礎演習 哲学応用演習 芸術学応用演習 文化交流論応用演習



学生による授業紹介

言語文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「イギリス文学応用演習I」を紹介します！



この授業ではネイティブスピーカーの先生から英語でイギリス文学について学びます。エッセイを英語で書く機会もあるのでライティング能力も身に付けることができます。授業を重ねるにつれ、作品に込められた意味や解釈に気づくことができ、イギリス文学の新たな一面に出会うことができます。

立石 美苗(英米言語文化研究室3年)

「日本文学講義Ⅳ」を紹介します！



この授業では、これまで学んできたものとは異なる新しい小説の読み方を学びます。また、いくつかの作品を扱うため同じ作家でも作品ごとの共通点や違いを発見することもできます。授業で身に付く視点は様々な作品に応用することができるので、小説を読む楽しみがさらに広がりますよ！

中田 花実(日本言語文化研究室4年)

「ドイツ言語文化概論」を紹介します！



この授業では、ドイツ文化を知る上で重要なキーワードについて、様々な文献や文学作品を通して学びます。私が特に印象に残っているのが、ナチスという暗い過去を持つ戦後ドイツにおける「過去の克服」でした。日本は自身の暗い過去と向き合っているのだろうか、を考えるきっかけにもなる授業です。

吉田 萌(ドイツ言語文化研究室3年)

「文化交流論応用演習I」を紹介します！



ディズニー映画『白雪姫』を見たことはありますか？「子供向けの作品を大学で学ぶの？」と思った人もいます。しかし、この映画を「ジェンダーの視点」で見ると、男性が女性に期待する役割が描かれていることに気が付きます。考え方の軸の一つとして「ジェンダー」の視点を取り入れてみませんか？

二文字 彩乃(哲学・芸術・文化交流研究室3年)

卒業研究・卒業論文

日本言語文化研究室

- ◆キャッチコピーのリズム構造について
- ◆松江市方言における勧誘表現
—「コイ」「ヤ」を中心に—
- ◆岡山市方言の若年層話者における連母音融合の条件
- ◆森鷗外「雁」論
- ◆川端康成「山の音」研究
- ◆吉本ばなな「TUGUMI」論
- ◆太宰治「正義と微笑」論
- ◆村上春樹「羊をめぐる冒険」研究
- ◆谷崎潤一郎「痴人の愛」論
- ◆小川洋子「密やかな結晶」論

中国言語文化研究室

- ◆劉心武研究

英米言語文化研究室

- ◆J・D・サリンジャーと第二次世界大戦
- ◆リーダーシップの日米比較
- ◆英語の並列表現の語順
- ◆オノマトペの翻訳

ドイツ言語文化研究室

- ◆「ホレおばさん」からみるグリム童話の神話的解釈
- ◆「黄金の鳥」における禁止と変身
- ◆『道徳の系譜学』におけるニーチェの道徳観とキリスト教批判

フランス言語文化研究室

- ◆『海底二万里』とジュール・ヴェルヌの夢
- ◆マノンの美に魅入られたデ・グリュー：
『マノン・レスコー』より
- ◆「原因・理由」の comme

哲学・芸術・文化交流研究室

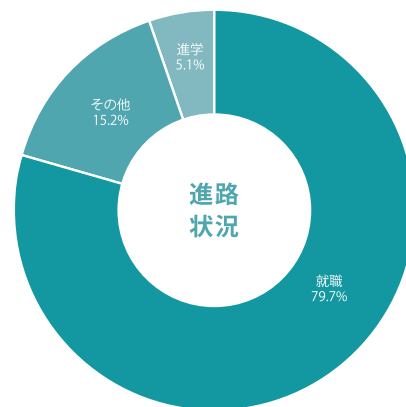
- ◆シオランのペシミズムについて
- ◆ヒールの靴と女性—就職活動における「就活パ
ンプス」から検討する—
- ◆K-POPアイドルを取り巻く環境と誹謗中傷
- ◆アニメ『美少女戦士セーラームーン』研究
- ◆ジーンズから見る女性の社会的立ち位置の変遷
- ◆映画『ザ・ブルード／怒りのメタファー』における
母娘関係
- ◆メタ映画としてのクリストファー・ノーラン作品
- ◆映画『千年女優』（2001）における反復表現につ
いて
- ◆『タクシードライバー』にみられるエディプス・コ
ンプレックス
- ◆マグリットの作品構造について

進路・進学先

主な就職先(2020年度—2021年度卒業生)

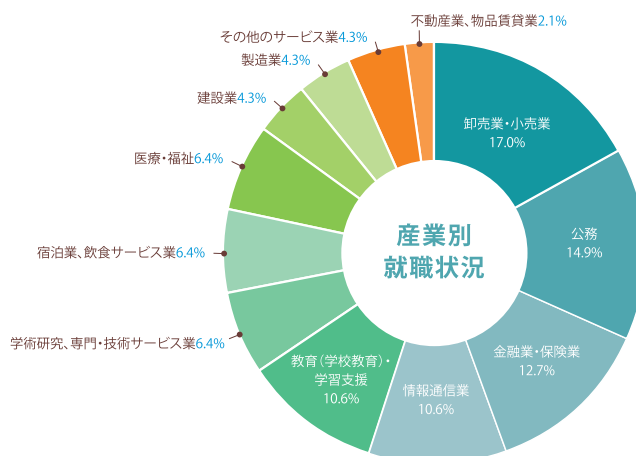
ウェルス・マネジメント、マックスバリュ西日本、ルートインジャパン、関西外国語大
学、AOI Pro、あさひ、大黒天物産、日本出版販売、兵庫県公立学校、厚生労働省、
鳥取県庁、沖縄県庁
スズキ自販島根、ユニコン、守谷刃物研究所、新日本海新聞社、鳥取銀行、島根銀行、
山陰家庭学院、日本赤十字社 島根県支部、明治安田生命保険、島根県庁、出雲市
役所、美郷町役場

進路データ(2022年3月卒業生)



主な進学先(2020年度—2021年度卒業生)

島根大学大学院、関西大学大学院





法文学部ホームページ

<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/>

入試情報に関する問い合わせ先

■入試要項等の請求先

島根大学 入試課

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL 0852-32-6073 FAX 0852-32-9726

E-mail epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

■入試情報の提供

<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

2022年7月

制作・発行

法文学部広報委員会

委員

飯野公央、野田哲夫、清原和之

スコット・メンキン

表紙デザイン

陳 韋仁(言語文化学科卒業生)